

1年	国語	6月	単元名『くちばし』	7～8／8				
ねらい	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。							
活用場面	展開・終末							
活用の仕方	1 本文を学習して、鳥は種類によってくちばしの形が違うことを知る。 2 「他の鳥のくちばしはどうなっているの？ちがう形もあるのかも？調べてみよう。」							
参考図書	・小学館の図鑑 NEO 鳥 (6926) ・学研の図鑑 鳥 (4518) ・学校のまわりでさがせる 生きもの図鑑 動物, 鳥 (5348)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型	○	表現型	

1年	国語	6月	単元名『あいうえおであそぼう』	／3			
ねらい	平仮名をを読み、書くことができる。言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付くことができる。						
活用場面	いろいろな平仮名のことばを楽しむ場面で						
活用の仕方	平仮名の順に、いろいろなことばを楽しむ						
参考図書	あいうえおおかみ (8049), あいうえおばけだぞ (8061), ひらがなだいぼうけん (4980)						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型		表現型

1年	国語	9月	単元名『うみのかくれんぼ』	／8			
ねらい	文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、主語と述語の関係に気付き、事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。						
活用場面	海を見た経験や遊んだ体験、知っている海の生き物などについての場面で						
活用の仕方	海には、どんな生き物がいるかな。 自然の中には、どんな生き物がかくれているかな。						
参考図書	もぐってかくれる (8040), いきものかくれんぼ (8038) うみのいきもの (7892), せんせい！これなあに？② (6046)						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型		表現型

1年	国語	10月	単元名『くじらぐも』	1／9			
ねらい	場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができ、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。						
活用場面	導入						
活用の仕方	1 「くじらぐも」の作者は中川李枝子さんは教科書の扉にある詩「あさ」の作者でもあることを伝える。 2 「ぐりとぐら」の作者も中川さん。作者に親しみを持って「くじらぐも」を読み進められるように、「ぐりとぐら」の読み聞かせをする。						
参考図書	・ぐりとぐら (4236)						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型		表現型

1年	国語	10月	单元名『かん字のはなし』	2/6				
ねらい	第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。							
活用場面	教科書に掲載されている漢字の成り立ちをさらに詳しく調べる場面で							
活用の仕方	新出漢字以外の比較的やさしい漢字を発展的に取り扱い、子どもの興味・関心を高めるために使う。							
参考図書	たのしくわかる漢字の本（下村昇 4104）							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型	

1年	国語	11月	单元名『じどう車くらべ』	8/12			
ねらい	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。						
活用場面	自動車図鑑を作る際に、仕事とつくりを調べる場面で						
活用の仕方	分かりやすい説明のしかたについて興味をもち、説明の順序に気をつけながら、自分でも自動車図鑑を作る際に使う。						
参考図書	はたらく自動車ずかん（高島鎮雄 成美堂 6551） はたらくくるま（小賀野実 ひかりのくに株式会社 6552）						
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型

1年	国語	12月	单元名『むかしばなしをよもう』	4～5/8			
ねらい	読書に親しみ、いろいろな本があることを知り、文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。						
活用場面	展開・終末						
活用の仕方	1 教科書に描かれている絵の中から昔話を探す。 2 図書室で選んだ日本の昔話、世界の昔話を読み、ともだちとも交流する。 3 読み聞かせをする。						
参考図書	・かさじぞう（5925） ・ぶんぶくちやがま（7859） ・さるとかに（4267） ・ウサギとカメ（7171）						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型		表現型

1年	国語	2月	单元名『どうぶつの赤ちゃん』	/11			
ねらい	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。						
活用場面	教科書に書かれている説明の仕方を生かして、動物の赤ちゃん図鑑を作る際に						
活用の仕方	動物の赤ちゃん図鑑を作るために、生まれたばかりの様子とどのようにして大きくなるのかという観点に沿って読ませる。						
参考図書	ゾウ（ますいみつこ ポプラ社 7270） ペンギン（ますいみつこ ポプラ社 7424） チンパンジー（ますいみつこ ポプラ社 7423） パンダ（ますいみつこ ポプラ社 7271） おおきくなあれペンギン（6459）						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型